

第2回 春まつり

～千本桜と多彩なステージが観衆を魅了～



AOMORI花嵐桜組の舞に喝采を送る来場者



昭和のクラシックカーを展示



園児たちの遊戯発表（育実幼稚園）



観客も踊ったよさこいライブ



美しくライトアップされた夜桜

訪れた市民らを楽しませていました。

また、4月20日から5月7日の夜には桜のライトアップを実施。今年は照明器具を16基から44基に増設し、より明るくきれいに照らされた夜桜が、



第2回つがる市春まつりが4月22日、23日、平滝沼公園で開催され、多くの人で賑わいました。

まつりは市登山囃子保存会の演奏で

開幕。ステージでは市内園児の遊戯発表やよさこ

いライブ、上原げんと杯優勝者5人ショーなどが

観客を盛り上げたほか、同公園駐車場では昭和の

クラシックカー約30台が展示され、小さい子ども

から昔を懐かしむお年寄りまでの目を楽しませて

いました。「千本桜」と呼ばれ市民に親しまれてい

る園内の桜は、2日目には八分程度まで花開き、

訪れた花見客を魅了。焼き鳥や焼きそばなどの出

店も並び、来場者は「花より団子」とばかりに、

祭りならではの味覚と雰囲気味わっていました。

また、4月20日から5月7日の夜には桜のライ

トアップを実施。今年は照明器具を16基から44基

に増設し、より明るくきれいに照らされた夜桜が、

春の景色の中600人が心地よい汗

2017

おやこウォーク in 地球村



それぞれのペースでウォーキングを楽しむ参加者



15キロコースのスタート



親子でゴールを目指します



完歩を喜ぶ子どもたち

4月30日、つがる地球村で「おやこウォーク in 地球村」が開催され、県内外から訪れた約600人がウォーキングを楽しみました。

参加者は3キロ、6キロ、10キロ、15キロの4つのコースに分かれてスタート。春の陽光の下、満開の八重桜や舞い散るソメイヨシノなど豊かな自然を楽しみながら、気持ちのいい汗を流していました。15キロコースを完歩した蒔苗忠蔵さん(75歳)は「天気も風も最高のコンディション。リンゴの花も開き始めてきれいでした」と満足気に話しました。ゴールデンウィークの恒例行事となったおやこウォークは今年で14回目。主催した今淳一開催実行委員長は「家族や仲間との絆を感じながら、ゆっくり楽しんでいってください」と歓迎の言葉を述べました。

会場ではよさこい知求群会と藤花瑞巖(弘前市)のよさこい演舞やお楽しみ抽選会も開催。カレーやそばなどの食事も振る舞われ、子どもから大人まで楽しい一日を過ごしました。



花の下で食事をを楽しむ親子連れ